

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成30年3月15日 (2018.3.15)

【公表番号】特表2017-512066(P2017-512066A)

【公表日】平成29年5月18日 (2017.5.18)

【年通号数】公開・登録公報2017-018

【出願番号】特願2016-568144(P2016-568144)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 14/435 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

A 6 1 K 39/00 (2006.01)

A 6 1 P 33/00 (2006.01)

C 1 2 P 21/02 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 A

C 0 7 K 14/435 Z N A

C 1 2 N 1/21

A 6 1 K 39/00 H

A 6 1 P 33/00

A 6 1 P 33/00 1 7 1

C 1 2 P 21/02 C

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月2日 (2018.2.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

フィラリア線虫感染症の予防および / または治療のためのワクチンとしての使用のための、フィラリア線虫タンパク質の S h K ドメインまたはかかるドメインと少なくとも 7 0 % の同一性を共有するバリエントを含むポリペプチド。

【請求項 2】

複数の S h K ドメインまたはそのバリエントを含む、請求項 1 に記載の使用のためのポリペプチド。

【請求項 3】

複数の同じまたは異なる S h K ドメインまたはそのバリエントを含む、請求項 2 に記載の使用のためのポリペプチド。

【請求項 4】

キメラポリペプチドである、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の使用のためのポリペプチド。

【請求項 5】

前記 S h K ドメインまたはそのバリエントを隔てる人工スペーサーを含む、請求項 4 に記載の使用のためのポリペプチド。

【請求項 6】

追加のワクチン抗原をさらに含む、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の使用のための

ポリペプチド。

【請求項 7】

フィラリア線虫感染症の予防および／または治療のためのワクチンとしての使用のための、請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載のポリペプチドをコードする核酸。

【請求項 8】

前記ポリペプチドが、予防および／または治療しようとする感染症と関連しているフィラリア線虫からの S h K ドメインを含む、請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 9】

前記ポリペプチド、または前記核酸によってコードされるポリペプチドが、L・シグモンティスからの S h K ドメインまたはそのバリエーションを含む、請求項 1 ～ 8 のいずれか 1 項に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 10】

フィラリア線虫感染症によって引き起こされるイヌ疾患の予防および／または治療のための、請求項 1 ～ 9 のいずれか 1 項に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 11】

前記ポリペプチド、または前記核酸によってコードされるポリペプチドが、D・イミティスからの S h K ドメインまたはそのバリエーションを含む、請求項 10 に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 12】

フィラリア線虫感染症によって引き起こされるヒト疾患の予防および／または治療のための、請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 13】

リンパ管フィラリア症（「象皮症」とも称される）；オンコセルカ症（「河川盲目症」とも称される）；およびロア系状虫症からなる群から選択される疾患の予防および／または治療のための、請求項 12 に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 14】

ポリペプチド、または前記核酸によってコードされるポリペプチドが、リンパ管フィラリア症の予防および／または治療における使用のためのものであり、バンクロフト系状虫、マレー系状虫およびブルギア・チモリからなる群から選択されるフィラリア線虫からの S h K ドメイン、またはそのバリエーションを含む、請求項 13 に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 15】

ポリペプチド、または前記核酸によってコードされるポリペプチドが、オンコセルカ症の予防および／または治療における使用のためのものであり、回旋系状虫からの S h K ドメイン、またはそのバリエーションを含む、請求項 13 に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 16】

ポリペプチド、または前記核酸によってコードされるポリペプチドが、ロア系状虫症の予防および／または治療における使用のためのものであり、ロア系状虫からの S h K ドメインまたはそのバリエーションを含む、請求項 15 に記載の使用のためのポリペプチドまたは核酸。

【請求項 17】

請求項 1 ～ 16 のいずれか 1 項に記載の使用のためのポリペプチドをコードする核酸。

【請求項 18】

請求項 17 に記載の核酸を含むベクター。

【請求項 19】

請求項 1 ～ 6 または 8 ～ 16 のいずれか 1 項に記載の使用のためのポリペプチドを含む医薬組成物。

【請求項 20】

請求項 7 ~ 17 のいずれか 1 項に記載の 使用のための 核酸を含む医薬組成物。

【請求項 21】

請求項 18 に記載のベクターを含む医薬組成物。